



2009年8月19日  
報道関係各位

このプレスリリースはギブン・イメージング社  
2009年8月5日の発表を翻訳したものです。

## Press Release

### **ギブン・イメージング社、2009年第2四半期業績を報告**

**2009年第2四半期の総売上高は9%増で過去最高の3,600万ドルを記録**

**2009年第2四半期のGAAPベース1株当たり利益は75%増の0.16ドル**

**2009年第2四半期の非GAAPベースの1株当たり利益は2倍以上の0.19ドル**

ギブン・イメージング社(NASDAQ: GIVN、イスラエル・ヨクナム)は本日、2009年6月30日を期末とする2009年第2四半期業績を発表しました。

2009年第2四半期の世界における総売上高は、前年同期の3,310万ドルに対して過去最高の3,600万ドルを達成しました。2009年第2四半期の売上総利益率は、前年同期の75.5%に対して76.1%でした。

2009年第2四半期のGAAP(一般会計原則)ベースの純利益は、前年同期の290万ドル、完全希薄化後1株当たり利益0.09ドルに対して、それぞれ75%増の490万ドルと0.16ドルでした。2009年第2四半期の非GAAP(米国会計原則)ベースの1株当たり利益は、前年同期の0.09ドルに対して、0.19ドルでした。

2009年第2四半期の非GAAPベースの純利益には、2004年度から2007年度の納税申告書の監査に関しイスラエル国税当局との合意による税制優遇措置の140万ドルは含まれていません。また、210万ドルの報酬費用(FAS123R)も含まれていません。GAAPベースと非GAAPベースの業績の差異は財務諸表に記されています。

2009年6月30日時点の現金および現金同等物、短期投資および有価証券の総額は8,330万ドルでした。

「世界的な景気後退の中、Bravo®の堅調な売上とPillCam® SBの過去最高の売上を受けて、2009年第2四半期の業績が大変好調であったことをご報告できて大変うれしく思っています。特に、業務の効率化と販売促進のコスト効率化の努力によって、第2四半期の営業利益率が非GAAPベースでほぼ12%と3倍に上昇したことを大変うれしく思っています」と、ギブン・イメージング社のホミ・シャミール社長兼最高経営責任者は述べています。「堅調な第2四半期と2009年上半期の業績を基準にするならば、2009年度の財務見通しは順調に推移していくものと考えています」

#### **2009年第2四半期の売上分析**

アメリカ地域の売上は、前年同期の1,970万ドルおよび2009年第1四半期の2,020万ドルからそれぞれ16%増と18%増の2,290万ドルを達成しました。この地域の売上には、Bravo® pHモニタリングシステム(以下、Bravo®)の売上330万ドルが含まれています。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域の売上は、前年同期の830万ドルに対して20%増の1,000万ドルでした。この地域の売上には、Bravo®の売上40万ドルが含まれています。アジア太平洋地域の売上は、前年同期の500万ドルに対して36%減の320万ドルでした。この地域の売上減は、日本でのシステム販売の落ち込みとアジアの多くの国の市場低迷が原因しています。

2009年第2四半期におけるPillCam® SBの世界販売個数は、前年同期比8%増の57,500個でした。アメリカ地域におけるPillCam® SBの販売個数は、前年同期の38,200個に対して1%増の38,500個でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域におけるPillCam® SBの販売個数は、前年同期に比べて36%増、アジア太平洋地域におけるPillCam® SBの販売個数は、前年同期に比べて2%減でした。全世界におけるPillCam® SBの再注文個数は、前年同期の約51,300個に対して9%増の約56,100個でした。

2009 年第 2 四半期の補足データは、www.givenimaging.com の Investor Relations セクションをご覧ください。

## 2009 年上半期の業績

2009 年 6 月 30 日を期末とする上半期売上は、前年同期の 6,020 万ドルに対して 10%増の 6,650 万ドルでした。アメリカ地域における上半期売上は、前年同期の 3,550 万ドルに対して 21%増の 4,310 万ドルでした。アメリカ地域における PillCam® SB の上半期売上は約 7%増でした。この地域の売上には、Bravo®の売上 590 万ドルが含まれています。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域における上半期売上は、前年同期の 1,650 万ドルに対して 10%増の 1,810 万ドルでした。アジア太平洋地域における上半期売上は、前年同期の 810 万ドルに対して 50%減の 540 万ドルでした。

2008 年上半期の売上総利益率は、前年同期の 73.5%に対して 76%でした。2009 年上半期の GAAP ベースの純利益は、前年同期の 400 万ドル、完全希薄化後 1 株当たり利益 0.13 ドルに対して、それぞれ 29%増の 510 万ドルと 0.17 ドルでした。2009 年上半期の非 GAAP ベースの純利益は、前年同期の 280 万ドル、完全希薄化後 1 株当たり利益 0.09 ドルに対して、それぞれ 740 万ドルと 0.25 ドルでした。

## 2009 年度の業績見通し

ギブン・イメージング社は、2009 年度の通期売上高を 1 億 4,100 万ドルから 1 億 4,800 万ドル、GAAP ベース1株当たり利益を 0.20 ドルから 0.28 ドル、非 GAAP ベース1株当たり利益を 0.46 ドルから 0.54 ドルとする当初見通しを変えていません。

## 最近の動向

### ・ PillCam® 、100 万症例に到達

2009 年 5 月、ギブン・イメージング社は、2001 年に世界で初めて発表して以来、PillCam®カプセル内視鏡の臨床検査数が 100 万症例に達したと発表しました。

### ・ 2 つの新製品を発表： センサベルトとレコーダポーチ

2009 年 5 月、ギブン・イメージング社は、PillCam® SB 2 カプセル内視鏡の検査手順をより簡単にする新しい小腸検査方法を発表しました。この新しい検査方法は、2 つの新製品であるセンサベルトとレコーダポーチを使うというものであり、カプセル内視鏡が発信するワイヤレス信号を記録するデータレコーダと共に使っていたセンサアレイやレコーダベルトは不要となります。センサベルトとレコーダポーチは、510k 認可を取得して販売を開始しています。

### ・ ディック・アダーマンが Given Imaging, Inc. (アメリカ法人) の社長に就任

ディック・アダーマンが 7 月にアメリカ法人である Given Imaging, inc. の社長に就任しました。ディック・アダーマンは、医療技術と診断法の分野で広範な経験を有しています。

### ・ 第 1 世代 PillCam® COLON に関する試験が New England Journal of Medicine に発表

結腸直腸ポリープと結腸直腸癌に対する第 1 世代 PillCam® COLON カプセル内視鏡と光学式大腸内視鏡の検出感度を比較したプロスペクティブ多施設試験の結果が、2009 年 7 月 16 日発行の New England Journal of Medicine に発表されました。第 1 世代 PillCam® COLON カプセル内視鏡は大腸内視鏡に比べて感度は低かったものの、鎮静剤の使用、挿管、送気の必要がなく、大腸を安全に可視化できると、著者らは結論しています。ギブン・イメージング社は現在、第 2 世代 PillCam® COLON カプセル内視鏡の研究開発試験をイスラエルで実施しています。PillCam® COLON の販売はアメリカではまだ承認されていません。

## ギブン・イメージング社について

ギブン・イメージング社は、2001 年から、PillCam®プラットフォームのコンセプトを基盤とした革新的で患者様に優しい先進的な消化管診断ツールを提供しています。PillCam® SB は小腸、PillCam® ESO は食道、PillCam® COLON は大腸の自然のままの消化管画像を提供します。PillCam®カプセル内視鏡は、患者様が嚥下するカプセル型の小型ビデオカメラです。ギブン・イメージング社では、他にもカプセル型製品を販売しております。

PillCam<sup>®</sup>カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか、開通性をみるためのAGILE、胃食道逆流症(GERD)のpH 検査に使用する医療機器としては、カテーテルを使用しない唯一のワイヤレス 48 時間 pH 検査システムの Bravo<sup>®</sup>があります。ギブン・イメージング社の製品は、最先端のワイヤレス通信技術とソフトウェアを使用することにより、より正確な消化管疾患の診断を可能とし、患者様には、より適切な治療を実現することができます。全てのギブン・イメージング社の製品は低侵襲性で、かつ無拘束であり、患者様は検査中も日常生活を送ることが可能です。ギブン・イメージング社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクナムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。

さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。http://www.givenimaging.com.

## 日本法人 ギブン・イメージング株式会社について

ギブン・イメージング株式会社(東京都千代田区、社長: 笈川義徳)は、世界で初めてカプセル内視鏡を開発し、現在世界のカプセル内視鏡市場において豊富な経験を持つギブン・イメージング社(Given Imaging Ltd. 2001 年 NASDAQ 上場)の日本法人であり、日本におけるカプセル内視鏡の製造販売会社です。

<ホームページ>

<http://www.givenimaging.co.jp>

注) 日本では、PillCam<sup>®</sup> SB カプセル内視鏡(小腸用)のみ販売しています。また国により適応が異なります。米国では大腸用の PillCam<sup>®</sup> COLON は認可されていません。

## 今後の見通し

このプレスリリースは、米国の 1995 年民間有価証券訴訟改革法の免責条項内での見通しを含んでいます。これらの見通しは、私たちのビジネス、将来の収益、経費、収益性に関する予測などが含まれています。見通しは、「可能性がある」「予期する」「見積もる」「期待する」「意図する」「予定する」「確信する」といった将来を示唆する用語を伴いますが、必ずしもそうでない場合もあります。見通しは、既知および未知のリスクと不確実性および、出来事、結果、業績、状況または企業の達成事項を引き起こす可能性のある他の要因を含みますが、見通しで述べられた将来の出来事、結果、業績、状況または達成事項は著しく異なることがあります。見通しとは異なる出来事、結果、業績、状況、達成を引き起こす要因としては、下記を含みますが、下記に限りません。

(1) 新製品を開発し、市場に投入する能力(2)規制当局の認可、弊社製品の販売許可、または規制環境の変化に対応できる当社の能力 (3) 当社の販売、マーケティング、生産計画の成功 (4) 特許および他の知的財産権の保護と有効性 (5) 為替レートの影響 (6) 競合他社の影響 (7) 重大な訴訟結果(8) 政府および商業的保険者から保険収載を得る当社の能力 (9) 四半期の業績の変動 (10) イスラエルにおける武力衝突または市民または軍による騒乱 (11)米国証券取引委員会に提出され公開されている他のリスクと要因は、Form20-F で提出した 2007 年 12 月 31 日に終了した年次報告書に掲載されている Risk Factors (リスク要因)、Cautionary Language Regarding Forward Looking Statements (将来の業績に関する見通しの注意事項)、Operating Results and Financial Review and Prospects (営業成績と財務概況と見込み)の表題で記載されていますが、これらに記載されているリスクと要因に限りません。このプレスリリースに含まれる見通しはプレスリリースの日付時点のものであり、過度に信用を置かないようにしてください。関連する証券取引法に基づき重要情報を公開する義務以外は、企業には見通しの変更や、出来事、予期せぬ出来事の発生を公表する義務はありません。

###

(次ページ以下、財務諸表)

\* 完全希薄化された株式数 29,766,429 (2009年6月30日)、30,678,341 (2008年6月30日)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社 特定項目の補足説明  
2008年および2009年、6月30日終了の第2四半期 (未監査、単位：千米ドル)

	研究開発費	販売促進費	一般管理費	販売提携解消費	税制優遇措置	計
2009年第2四半期						
報酬費	\$115	\$845	\$1,218	-	-	\$2,178
法人税	-	-	-	-	(1,390)	(1,390)
計	\$115	\$845	\$1,218	-	\$(1,390)	\$788
2008年第2四半期						
報酬費	\$88	\$500	\$1,157	-	-	\$1,745
知的財産所有権訴訟費用	-	-	468	-	-	468
特許権訴訟和解費用	-	-	(2,333)	-	-	(2,333)
計	\$88	\$500	\$(708)	-	-	\$(120)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社 特定項目の補足説明  
2008年および2009年、6月30日終了の上半期第 (未監査、単位：千米ドル)

	研究開発費	販売促進費	一般管理費	販売提携解消費	税制優遇措置	計
2009年上半期						
報酬費	\$193	\$998	\$2,497	-	-	\$3,688
法人税	-	-	-	-	(1,390)	(1,390)
計	\$193	\$998	\$2,497	-	\$(1,390)	\$2,298
2008年上半期						
報酬費	\$173	\$836	\$2,247	-	-	\$3,256
知的財産所有権訴訟費用	-	-	3,375	-	-	3,375
特許権訴訟和解費用	-	-	(2,333)	-	-	(2,333)
販売提携解消費用	-	-	-	(5,443)	-	(5,443)
計	\$173	\$836	\$3,289	\$(5,443)	-	\$(1,145)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社

GAPP(一般会計原則)と非 GAPP との調整項目要約

2009 年および 2008 年、6 月 30 日終了の第 2 四半期

単位：千米ドル (株式数および 1 株当たり利益を除く)

	09 年第 2 四半期			08 年第 2 四半期		
	GAAP	特定項目	非 GAAP	GAAP	特定項目	非 GAAP
売上	\$ 36,030	-	\$ 36,030	\$ 33,072	-	\$ 33,072
原価	(8,621)		(8,621)	(8,108)		(8,108)
総利益	27,409	-	27,409	24,964	-	24,964
総利益率	76.1%		76.1%	75.5%		75.5%
<b>営業経費</b>						
研究開発費純額	(4,214)	115	(4,099)	(3,523)	88	(3,435)
販売促進費	(16,541)	845	(15,696)	(16,960)	500	(16,460)
一般管理費	(4,564)	1,218	(3,346)	(2,894)	(708)	(3,602)
販売提携解消費	-	-	-	-	-	-
その他純額	(3)	-	(3)	-	-	-
営業経費合計	(25,322)	2,178	(23,144)	(23,377)	(120)	(23,497)
営業利益 (損失)	2,087	2,178	4,265	1,587	(120)	1,467
営業利益 (損失) 率	5.8%		11.8%	4.8%		4.4%
財務収益純額	1,316	-	1,316	870	-	870
税引前利益 (損失)	3,403	2,178	5,581	2,457	(120)	2,337
法人税	1,194	(1,390)	(196)	33	-	33
純利益 (損失)	4,597	788	5,385	2,490	(120)	2,370
子会社少数株式損失	291	-	291	394	-	394
株主純利益	\$ 4,888	\$ 788	\$ 5,676	\$ 2,884	\$ (120)	\$ 2,764
株式純利益率	13.6%		15.8%	8.7%		8.4%
<b>1 株当たり利益</b>						
普通株 1 株当たり 基本利益	\$ 0.17	\$ 0.02	\$ 0.19	\$ 0.10	-	\$ 0.10
普通株 1 株当たり 希薄化後利益	\$ 0.16	\$ 0.03	\$ 0.19	\$ 0.09	-	\$ 0.09

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
GAPP(一般会計原則)と非 GAPP との調整項目要約  
2009年および2008年、6月30日終了の上半期  
単位：千米ドル (株式数および1株当たり利益を除く)

	09年上半期			08年上半期		
	GAAP	特定項目	non-GAAP	GAAP	特定項目	non-GAAP
売上 原価	\$ 66,503 (15,939)	-	\$ 66,503 (15,939)	\$ 60,196 (15,943)	-	\$ 60,196 (15,943)
総利益 総利益率	50,564 76.0%	-	50,564 76.0%	44,253 73.5%	-	44,253 73.5%
<b>営業経費</b>						
研究開発費純額	(7,890)	193	(7,697)	(6,899)	173	(6,726)
販売促進費	(30,499)	998	(29,501)	(31,922)	836	(31,086)
一般管理費	(8,979)	2,497	(6,482)	(10,173)	3,289	(6,884)
販売提携解消費	-	-	-	5,443	(5,443)	-
その他純額	(15)	-	(15)	-	-	-
<b>営業経費合計</b>	<b>(47,383)</b>	<b>3,688</b>	<b>(43,695)</b>	<b>(43,551)</b>	<b>(1,145)</b>	<b>(44,696)</b>
<b>営業利益 (損失)</b>	<b>3,181</b>	<b>3,688</b>	<b>6,869</b>	<b>702</b>	<b>(1,140)</b>	<b>(438)</b>
営業利益 (損失) 率	4.8%		10.3%	1.2%		(0.1%)
財務収益純額	190	-	190	2,466	-	2,466
<b>税引前利益 (損失)</b>	<b>3,371</b>	<b>3,688</b>	<b>7,059</b>	<b>3,168</b>	<b>(1,145)</b>	<b>2,023</b>
法人税	1,166	(1,390)	(224)	(126)	-	(126)
<b>純利益 (損失)</b>	<b>4,537</b>	<b>2,298</b>	<b>6,835</b>	<b>3,042</b>	<b>(1,145)</b>	<b>1,897</b>
子会社少数株式損失	590	-	590	918	-	918
<b>株主純利益</b>	<b>\$ 5,127</b>	<b>\$2,298</b>	<b>\$ 7,425</b>	<b>\$ 3,960</b>	<b>\$ (1,145)</b>	<b>\$ 2,815</b>
株式純利益率	7.7%		11.2%	6.6%		4.7%
<b>1株当たり利益</b>						
普通株1株当たり 基本利益	<u>\$ 0.18</u>	<u>\$ 0.08</u>	<u>\$ 0.26</u>	<u>\$ 0.14</u>	<u>\$ (0.04)</u>	<u>\$ 0.10</u>
普通株1株当たり 希薄化後利益	<u>\$ 0.17</u>	<u>\$ 0.08</u>	<u>\$ 0.25</u>	<u>\$ 0.13</u>	<u>\$ (0.04)</u>	<u>\$ 0.09</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社

連結貸借対照表 資産の部 (未監査)

単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	6月30日	12月31日
	2009	2008
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金および現金同等物	\$ 29,238	\$ 31,697
短期投資	27,039	28,509
売上債権		
• 売掛金 (貸倒引当金控除後。貸倒引当金は、09年6月末\$256、 08年12月末\$210)	22,381	21,673
• その他	2,988	4,662
棚卸資産	21,619	18,931
仕入先前渡金	839	3,540
繰延税金資産	995	1,178
前払費用	1,249	1,631
<b>流動資産合計</b>	<u>106,348</u>	<u>111,821</u>
保証金	1,078	1,094
従業員退職金用資産	4,093	3,686
有価証券	27,091	30,063
固定資産 (減価償却累計額控除後)	14,770	15,115
無形固定資産 (償却累計額控除後)	11,869	12,067
営業権	<u>4,063</u>	<u>4,069</u>
<b>資産合計</b>	<u>\$ 169,312</u>	<u>\$ 177,915</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社

連結貸借対照表 負債/資本の部 (未監査)

単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	6月30日 2009	12月31日 2008
<b>負債および株主資本</b>		
<b>流動負債</b>		
キャピタル・リース債務－短期	\$ 138	\$ 114
仕入債務		
• 買掛金	8,108	7,418
• その他	16,324	17,612
繰延収益	605	1,523
<b>流動負債合計</b>	<u>25,175</u>	<u>26,667</u>
<b>長期負債</b>		
キャピタル・リース債務純額	407	485
従業員退職金負債	4,735	4,599
<b>長期負債合計</b>	<u>5,142</u>	<u>5,084</u>
<b>負債合計</b>	<u>30,317</u>	<u>31,751</u>
<b>株主資本</b>		
普通株式、1株当たり額面NIS 0.05 (授權株式数 90,000,000; 発行済全額払込済株式数 2009年6月30日、29,258,785株 2008年12月31日、29,257,785株)	343	343
資本剰余金	177,671	173,983
資本準備金	2,166	2,166
その他包括的累積損失	249	(600)
累積欠損金	(42,393)	(31,721)
<b>株主資本</b>	<u>138,036</u>	<u>144,171</u>
<b>少数株主持分</b>	<u>959</u>	<u>1,993</u>
<b>株主資本合計</b>	<u>138,995</u>	<u>146,164</u>
<b>負債および株主資本合計</b>	<u>\$ 169,312</u>	<u>\$ 177,915</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
連結損益計算書 (未監査)

単位：千米ドル (株式数および1株当たり利益を除く)

	6月30日終了の 上半期		6月30日終了の第1四半期		前年度
	2009	2008	2009	2008	2008年12月期
売上	\$ 66,503	\$ 60,196	\$ 36,030	\$ 33,072	\$ 125,108
原価	(15,939)	(15,943)	(8,621)	(8,108)	(33,001)
総利益	50,564	44,253	27,409	24,964	92,107
営業経費					
研究開発費総額	(8,524)	(7,689)	(4,514)	(3,893)	(15,126)
進行中の研究開発 部門買収費用	-	-	-	-	(4,700)
	(8,524)	(7,689)	(4,514)	(3,893)	(19,826)
政府補助金	634	790	300	370	1,530
研究開発費純額	(7,890)	(6,899)	(4,214)	(3,523)	(18,296)
販売促進費	(30,499)	(31,922)	(16,541)	(16,960)	(60,902)
一般管理費	(8,979)	(10,173)	(4,564)	(2,894)	(19,320)
販売提携解消費	-	5,443	-	-	5,443
その他純額	(15)	-	(3)	-	(867)
営業経費合計	(47,383)	(43,551)	(25,322)	(23,377)	(93,942)
営業利益 (損失)	3,181	702	2,087	1,587	(1,835)
財務収益純額	190	2,466	1,316	870	4,004
税引前利益 (損失)	3,371	3,168	3,403	2,457	2,169
法人税	1,166	(126)	1,194	33	(250)
純利益 (損失)	4,537	3,042	4,597	2,490	1,919
子会社少数株式損失	590	918	291	394	2,087
株主純利益	<u>\$ 5,127</u>	<u>\$ 3,960</u>	<u>\$ 4,888</u>	<u>\$ 2,884</u>	<u>\$ 4,006</u>
1株当たり利益					
普通株1株当たり基本利益	<u>\$ 0.18</u>	<u>\$ 0.14</u>	<u>\$ 0.17</u>	<u>\$ 0.10</u>	<u>\$ 0.14</u>
普通株1株当たり希薄化後 利益	<u>\$ 0.17</u>	<u>\$ 0.13</u>	<u>\$ 0.16</u>	<u>\$ 0.09</u>	<u>\$ 0.13</u>
普通株1株当たり基本利益 を計算するのに用いた 普通株の加重平均数	<u>29,258,035</u>	<u>29,251,868</u>	<u>29,258,285</u>	<u>29,252,785</u>	<u>29,254,035</u>
普通株1株当たり希薄化後 利益を計算するのに用いた 普通株の加重平均数	<u>29,838,686</u>	<u>30,886,460</u>	<u>29,766,429</u>	<u>30,678,341</u>	<u>30,798,360</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
連結キャッシュフロー計算書(未監査)

単位：千米ドル

	6月30日終了の上半期		6月30日終了の第1四半期		前年度
	2009	2008	2009	2008	2008年12月期
<b>営業活動によるキャッシュフロー：</b>					
純利益（損失）	\$ 4,537	\$ 3,042	\$ 4,597	\$ 2,490	\$ 1,919
<b>営業活動に使用された純現金 と純利益との調整項目</b>					
減価償却および償却	2,982	2,541	1,517	1,276	5,183
進行中の研究開発費用	-	-	-	-	4,700
営業権減損	-	-	-	-	406
繰延税金資産	183	175	173	13	172
ストックオプション	3,688	3,256	2,178	1,745	6,918
その他	(136)	9	(145)	(80)	621
売却目的有価証券純増	(3,372)	-	(3,372)	-	-
売掛金 減（増）	(708)	2,788	(527)	(2,163)	1,642
その他未収金 減（増）	1,674	4,583	(660)	(2,967)	5,723
前払費用 減（増）	382	82	637	(1)	(342)
仕入先前渡金 増	2,701	(25)	2,742	38	(3,350)
棚卸資産（増）減	(2,688)	(2,617)	676	(2,017)	(2,971)
仕入債務 増（減）	(509)	(1,785)	(687)	303	(3,287)
繰延収益 減	(918)	(6,513)	(524)	(21)	(7,856)
<b>営業活動による純現金収入</b>	<b>7,816</b>	<b>5,536</b>	<b>6,605</b>	<b>(1,384)</b>	<b>9,478</b>
<b>投資活動によるキャッシュフロー：</b>					
子会社株式購入	-	965	-	965	-
固定資産および無形固定資産の購入	(2,448)	(3,597)	(1,392)	(2,350)	(6,300)
事業統合による固定/無形固定資産、 営業権購入	-	(244)	-	(219)	(16,660)
保証金	(10)	-	(13)	-	(192)
有価証券売却代金	20,726	34,714	(1,055)	16,274	67,743
固定資産売却代金	-	30	-	5	61
有価証券の購入	(12,208)	(32,514)	(11,958)	(12,887)	(61,986)
<b>投資活動による純現金収入（支出）</b>	<b>6,060</b>	<b>(646)</b>	<b>(14,418)</b>	<b>1,788</b>	<b>(17,334)</b>
<b>財務活動によるキャッシュフロー：</b>					
キャピタルリース債務元本支払	(65)	(85)	(32)	(35)	(120)
普通株式発行による収益	-	196	-	-	252
配当	(15,799)	-	-	-	-
子会社株式の購入	(382)	-	(382)	-	-
子会社株式発行収益	-	1,207	-	-	2,288
<b>財務活動による純現金収入（支出）</b>	<b>(16,246)</b>	<b>1,318</b>	<b>(414)</b>	<b>(35)</b>	<b>2,420</b>
為替レート変更によるキャッシュへの影響	(89)	273	169	98	30
<b>現金および現金同等物の 増（減）</b>	<b>(2,459)</b>	<b>6,481</b>	<b>(8,058)</b>	<b>467</b>	<b>(5,406)</b>
<b>期首の現金および現金同等物</b>	<b>31,697</b>	<b>37,103</b>	<b>37,296</b>	<b>43,117</b>	<b>37,103</b>
<b>期末の現金および現金同等物</b>	<b>\$ 29,238</b>	<b>\$ 43,584</b>	<b>\$ 29,238</b>	<b>\$ 43,584</b>	<b>\$ 31,697</b>
<b>キャッシュフロー補足情報</b>					
法人税支払額	\$ 85	\$ 122	\$ 41	\$ 47	\$ 259
キャピタルリースによる取得資産	-	\$ 109	-	-	\$ 109